

# 令和3年三重県議会定例会

## 予算決算常任委員会 総務地域連携デジタル社会推進分科会

### 提出資料

#### ◎議案事項

- 1 議案第127号「令和3年度三重県一般会計補正予算（第13号）」（関係分）について  
（県税収入補正予算について）・・・ 1

#### ◎所管事項

- 1 令和4年度当初予算要求状況（総務部関係分）について …………… 3

令和3年12月20日  
総 務 部

議案第127号

令和3年度三重県一般会計補正予算（第13号）（関係分）について  
（県税収入補正予算について）

令和3年度県税収入については、今回の補正予算において、164億4,200万円を増額し、補正後の県税収入額は、2,538億400万円となっています。

主な増額の要因は、地方消費税が、原油高に伴う輸入額の増加等により122億9,800万円の増額、法人二税（法人県民税・事業税）が、当初予算の見込みより法人業績の落ち込みが少なかったことから37億7,600万円の増額などです。

（単位：百万円、％）

区分 税目	当初 予算額 (A)	補正額 (B)	補正後 予算額 (C)	対当初比 (％) (C)/(A)	前年度 決算比 ％	主な増減理由
県民税株式等 譲渡所得割	1,254	51	1,305	104.1%	54.8%	随時の申告納入の増
法人県民税	3,922	765	4,687	119.5%	80.6%	当初予算の見込みより法人業績の 落ち込みが少なかったことによる増 額
法人事業税	49,895	3,011	52,906	106.0%	102.7%	
地方消費税	54,424	12,298	66,722	122.6%	109.5%	原油高に伴う輸入額の増
ゴルフ場利用税	1,569	115	1,684	107.3%	107.0%	ゴルフ場利用者の増
自動車税 環境性能割	2,040	18	2,058	100.9%	120.8%	自動車登録台数の増
軽油引取税	20,915	184	21,099	100.9%	103.3%	貨物増による物流の回復
その他の税	103,343	0	103,343	100.0%	96.3%	
県税計	237,362	16,442	253,804	106.9%	100.8%	
法人二税	53,817	3,776	57,593	107.0%	100.4%	



# 1 令和4年度当初予算要求状況（総務部関係分）について

## 1 予算要求状況

（単位：千円）

一般会計	令和4年度 要求額	令和3年度 当初予算額	増減額
(款) 総務費	17,369,364	21,248,164	△3,878,800
(項) 総務管理費	8,959,745	9,609,172	△649,427
(項) 徴税費	8,398,424	11,627,797	△3,229,373
(項) 監査委員費	11,195	11,195	0
(款) 公債費	115,050,495	111,286,793	3,763,702
(項) 公債費	115,050,495	111,286,793	3,763,702
(款) 諸支出金	118,224,839	99,385,835	18,839,004
(項) 地方消費税清算金	65,210,487	53,188,224	12,022,263
(項) 利子割交付金	235,138	281,359	△46,221
(項) 配当割交付金	1,341,084	1,325,979	15,105
(項) 株式等譲渡所得割交付金	777,335	757,227	20,108
(項) 法人事業税交付金	4,400,552	3,603,117	797,435
(項) 地方消費税交付金	44,119,435	38,205,129	5,914,306
(項) ゴルフ場利用税交付金	1,171,001	1,104,530	66,471
(項) 自動車取得税交付金	100	100	0
(項) 環境性能割交付金	969,607	920,070	49,537
(項) 利子割精算金	100	100	0
(款) 予備費	50,000	50,000	0
(項) 予備費	50,000	50,000	0
一般会計 合計	250,694,698	231,970,792	18,723,906

県債管理特別会計		令和4年度 要求額	令和3年度 当初予算額	増減額
(款) 公債費		(172,254,183) 121,354,183	(147,040,131) 117,640,131	(25,214,052) 3,714,052
	(項) 公債費	(172,254,183) 121,354,183	(147,040,131) 117,640,131	(25,214,052) 3,714,052
県債管理特別会計 合計		(172,254,183) 121,354,183	(147,040,131) 117,640,131	(25,214,052) 3,714,052

合 計		(422,948,881) 372,048,881	(379,010,923) 349,610,923	(43,937,958) 22,437,958
会 計 別 内 訳	一般会計	250,694,698	231,970,792	18,723,906
	県債管理特別会計	(172,254,183) 121,354,183	(147,040,131) 117,640,131	(25,214,052) 3,714,052

(注) ( ) 内は、借換債発行分を含めた額です。

### 3 総務部

#### 現状と課題

- ①「第三次三重県行財政改革取組」の進行管理を行うとともに、上半期の進捗状況を取りまとめ、公表を行いました。4月～9月の上半期実績は、概ね計画どおり進捗していますが、今後も引き続き行財政改革取組の着実な推進に取り組んでいく必要があります。
- ②県政の諸課題に的確に対応できるよう、新型コロナウイルス感染症対策本部事務局や保健所の体制強化など、必要な組織体制を整備しました。今後も引き続き、限られた経営資源の中でも、より一層効率的・効果的な組織体制を整備していく必要があります。また、新型コロナウイルス感染防止対策に係る業務等が増加する中、所属長と職員との対話を進め、業務の標準化、業務の見直し等に取り組みました。引き続き、職員一人ひとりが「ライフ」と「ワーク」を自身でコントロールできる状態をめざし取り組んでいく必要があります。
- ③「三重県職員人づくり基本方針（令和2年3月改定）」にもとづき、コロナ禍における職員研修、勤務制度の見直し等の取組を進めました。引き続き、同方針に基づき人材育成を進めます。また、「県職員育成支援のための人事評価制度」等の適切かつ円滑な運用を進め、職員の意欲・能力の向上と組織力の向上に努めました。今後も引き続き、制度を適切かつ円滑に運用していく必要があります。
- ④コンプライアンス意識の向上のため、各所属においてコンプライアンス・ミーティングを実施するとともに、適正な業務執行のために内部統制制度を運用しました。今後も、県民の皆さんからの信頼を高めていくため、コンプライアンスの推進に取り組む必要があります。
- ⑤三重県公文書等管理条例（令和2年4月施行）の適切な運用により、公文書の適正管理の徹底に取り組みました。今後も引き続き、公文書の適正管理について職員の意識を高めるための研修の実施等に取り組んでいく必要があります。
- ⑥一定以上の時間外労働を行った職員に対し、面接指導を行うことにより、健康障害の防止に取り組みました。また、ストレスチェック制度を円滑に運用し、職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するとともに、セルフケア研修の実施や復職支援・相談支援を行いました。引き続き、健康課題への対応や過重労働対策、メンタルヘルス対策に取り組んでいく必要があります。
- ⑦累次にわたる補正予算を編成し、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする諸課題に対して、迅速かつ適切に対応してきましたが、引き続き公債費が高水準にあることや社会保障関係経費の増加が見込まれることなどから、今後も持続可能な財政運営を確保していく取組を進める必要があります。
- ⑧税込確保については、県内8県税事務所における財産調査や滞納処分の早期着手等滞納整理の徹底、市町支援窓口を通じた市町と連携した取組等により、県税収入未済額の縮減に努めています。今後もさらに収入未済額を縮減していく必要があることから、市町と連携した個人住民税徴収対策の強化に取り組むとともに、引き続き、県民の皆さんが納税しやすい環境の整備を推進する必要があります。

- ⑨「みえ公共施設等総合管理基本方針」に基づく具体的な取組を進めるため、各部局と情報共有等を行いました。県庁舎等において、引き続き各庁舎管理者による点検や修繕履歴の蓄積を行うメンテナンスサイクルを実施することによって、庁舎の長寿命化を図っていく必要があります。

#### 令和4年度当初予算編成に向けての基本的な考え方

- ①「第三次三重県行財政改革取組」のロードマップ（工程表）に基づき、行財政改革を効率的・効果的に進めていきます。
- ②より一層効率的・効果的な組織体制の整備を図るとともに、引き続き職員一人ひとりが主体的に「ライフ」と「ワーク」をコントロールできる状態をめざします。
- ③「三重県職員人づくり基本方針」に基づく人材育成を進めるとともに、「県職員育成支援のための人事評価制度」等の適切かつ円滑な運用により、引き続き職員の意欲・能力の向上と組織力の向上に取り組めます。
- ④県民の皆さんからの信頼を高めるため、引き続きコンプライアンスの推進に取り組み、内部統制制度についても、実効性のある取組となるよう運用していきます。
- ⑤三重県公文書等管理条例の運用を通して、公文書の適正管理の徹底に取り組めます。
- ⑥職員の安全を確保し、こころと体の健康保持・増進を図るため、安全衛生管理に取り組めます。
- ⑦新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする最優先課題に対応しつつ、持続可能な財政運営の確保に向けて、経常的な支出の抑制と多様な財源の確保に取り組めます。
- ⑧県税の滞納整理については、早期調査に着手し、差押、搜索、公売等を含めた滞納処分を進めるとともに、市町と連携して個人住民税の徴収対策を推進します。また、スマートフォン決済アプリによる納付など、引き続き納税環境の整備を推進することで、税収確保に取り組めます。
- ⑨「みえ公共施設等総合管理基本方針」に基づく取組を進め、県庁舎等について、引き続きメンテナンスサイクルを実施することで、庁舎の長寿命化を図ります。

### 3 総務部

#### 要求額（事業費ベース）

（単位：千円）

R3当初	R4当初（要求額）	増減
231,970,792	250,694,698	+18,723,906

#### 主な事業

##### ①行政改革推進事業

予算額：(R3)2,157千円 → (R4)2,157千円

事業概要：三重県行財政改革取組における各取組を進めるとともに、職員が「ライフ」と「ワーク」をコントロールできるよう取り組みます。また、法令等を遵守しつつ、適正に業務を執行するため、内部統制制度を運用します。

##### ②人事管理事務費

予算額：(R3)40,538千円 → (R4)81,475千円

事業概要：「三重県職員人づくり基本方針」に基づき、自ら考え、未来を切り開くための取組にも果敢に挑戦できる人材育成を進めます。また、コンプライアンスの推進に継続的に取り組むことにより、職員のコンプライアンス意識の向上を図ります。

##### ③文書管理事務費

予算額：(R3)24,678千円 → (R4)24,277千円

事業概要：三重県公文書等管理条例に基づき、文書の引継ぎ、保存及び廃棄等、文書の適正管理の徹底に取り組みます。また、公印の適正な管理、文書収発の円滑な処理並びに保存文書の整理及び適正管理についての周知や研修を実施します。

##### ④職員健康管理運営費

予算額：(R3)96,087千円 → (R4)97,009千円

事業概要：健康診断等の健康管理事業や総合的なメンタルヘルス対策事業などを実施し、職員自らがこころと体の健康づくりに取り組むことができるよう支援します。

##### ⑤予算調整事務費

予算額：(R3)1,232,167千円 → (R4)201,212千円

事業概要：予算編成、提出議案の作成等を行うとともに、財務会計・予算編成支援システムの運用を行います。また、企業会計への元利償還金相当額の繰出しを行います。

##### ⑥電算管理費

予算額：(R3)500,500千円 → (R4)723,911千円

事業概要：県税事務を適正、迅速かつ効率的に行うための総合税システムの運用を行うとともに、税制改正に対応するための必要な改修を行います。



⑦滞納整理事務費

予算額：(R3)42,917千円 → (R4)44,801千円

事業概要：滞納件数の大部分を占める自動車税種別割や高額滞納事案等について、県税事務所が  
  税収確保課とも連携して積極的に滞納整理を行うとともにインターネット公売も活  
  用することで、収入未済額を縮減し税収の確保を図ります。また、預貯金調査の電子  
  化を活用し、滞納処分の早期着手を図り、収入未済額を縮減します。

⑧県庁舎等維持修繕費

予算額：(R3)1,016,177千円 → (R4)1,248,597千円

事業概要：庁舎や職員公舎等の計画的な維持修繕を行います。

# 令和4年度大規模臨時的経費事業一覧

(単位:千円)

	部局名	細事業名	事業費
I イ 施設改修			
	総務部	県庁舎等維持修繕費(大規模修繕工事等)	906,827
I イ 施設改修 計			906,827
II 情報システム			
	総務部	総務事務費(総務事務システムに係る会計年度任用職員の共済加入に対する改修)	23,335
	総務部	予算調整事務費(財務会計・予算編成支援システムSI支援業務)	3,370
	総務部	電算管理費(総合税システム改修)	431,662
	総務部	県有財産評価料及び事務費(公有財産管理システムのOS更新等業務委託)	40,000
II 情報システム 計			498,367
合計			1,405,194

# 事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。

「◇」…令和3年度特定政策課題枠のもの

「□」…令和4年度重点施策枠のもの

「◎」…市町予算と関係があると思われるもの

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位:千円)

番号	細事業名	区分			令和3年度	令和4年度	差引 B-A	説明	部局名
		廃止	リスタート	休止	当初予算額A	当初要求額B			
◇□◎▲ 1	気象情報収集事業費	1			4,091	0	-4,091	三重県計測震度計の更新工事の完了に伴い、事業を廃止します。	防災対策部
▲ 2	コロナ禍における避難時の電源確保普及啓発事業費	1			2,433	0	-2,433	事業実施期間終了に伴い廃止します。	防災対策部
▲ 3	経済センサス-活動調査費			1	103,782	0	-103,782	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	戦略企画部
▲ 4	国勢調査費			1	484	0	-484	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	戦略企画部
▲ 5	工業統計調査費	1			1,143	0	-1,143	令和4年度から国が直接実施する経済構造実態調査に含まれることになり、県への委託が終了するため廃止します。	戦略企画部
▲ 6	社会生活基本調査費			1	10,621	0	-10,621	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	戦略企画部
▲ 7	農林業センサス費			1	216	0	-216	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	戦略企画部
8	人事管理事務費 総務事務費 (旧 人事管理事務費) (旧 総務事務費) (旧 給与総務事務費)		1		366,450	360,957	-5,493	事業をより効率的に実施するため給与総務事務費を人事管理事務費と総務事務費にそれぞれ統合します。	総務部
9	みえるみんなのナースセンター事業費	1			2,136	0	-2,136	事業実施期間終了に伴い廃止します。	医療保健部
10	防疫対策事業費 (新型コロナウイルス感染症に対する知識の普及啓発事業)	1			3,964	0	-3,964	事業実施期間終了に伴い廃止します。	医療保健部